

社内の物品を簡単に管理

物品管理システム B-Touch

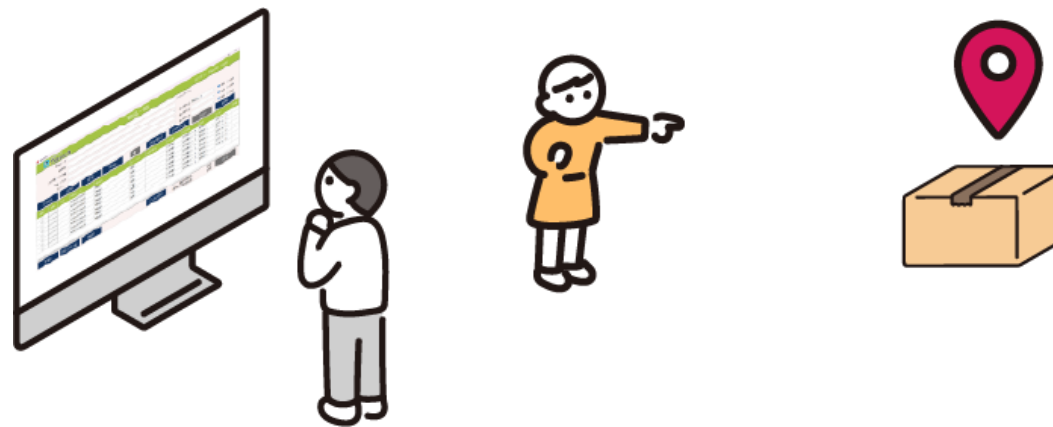
ビータッチ

多拠点版



1. B-Touchとは
2. 物品管理の課題
3. B-Touchに必要なもの
4. システムの概要
5. おすすめポイント
6. 運用イメージ
7. 導入の流れ
8. 保守について
9. よくあるご質問

ハンディターミナルとRFIDタグ・QRコード を利用して



「なに」が「どこ」に「どんな状態」であるのかを
かんたんに把握することができる物品管理システムです

物品管理の課題

所在確認に
時間がかかる

物品が
なくなる

作業が
複雑

手作業が
多い



物品のありかが
一目瞭然！

「持出先」「返却先」を指定して
対象の物品が「どこにあるか」を
一覧画面上で確認することが可能



探索機能

でサクッと見つかる！

数メートル先のタグを読み取ることが
できるので目視での探索より
早く正確に探すことが可能

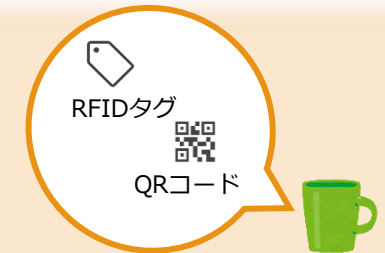
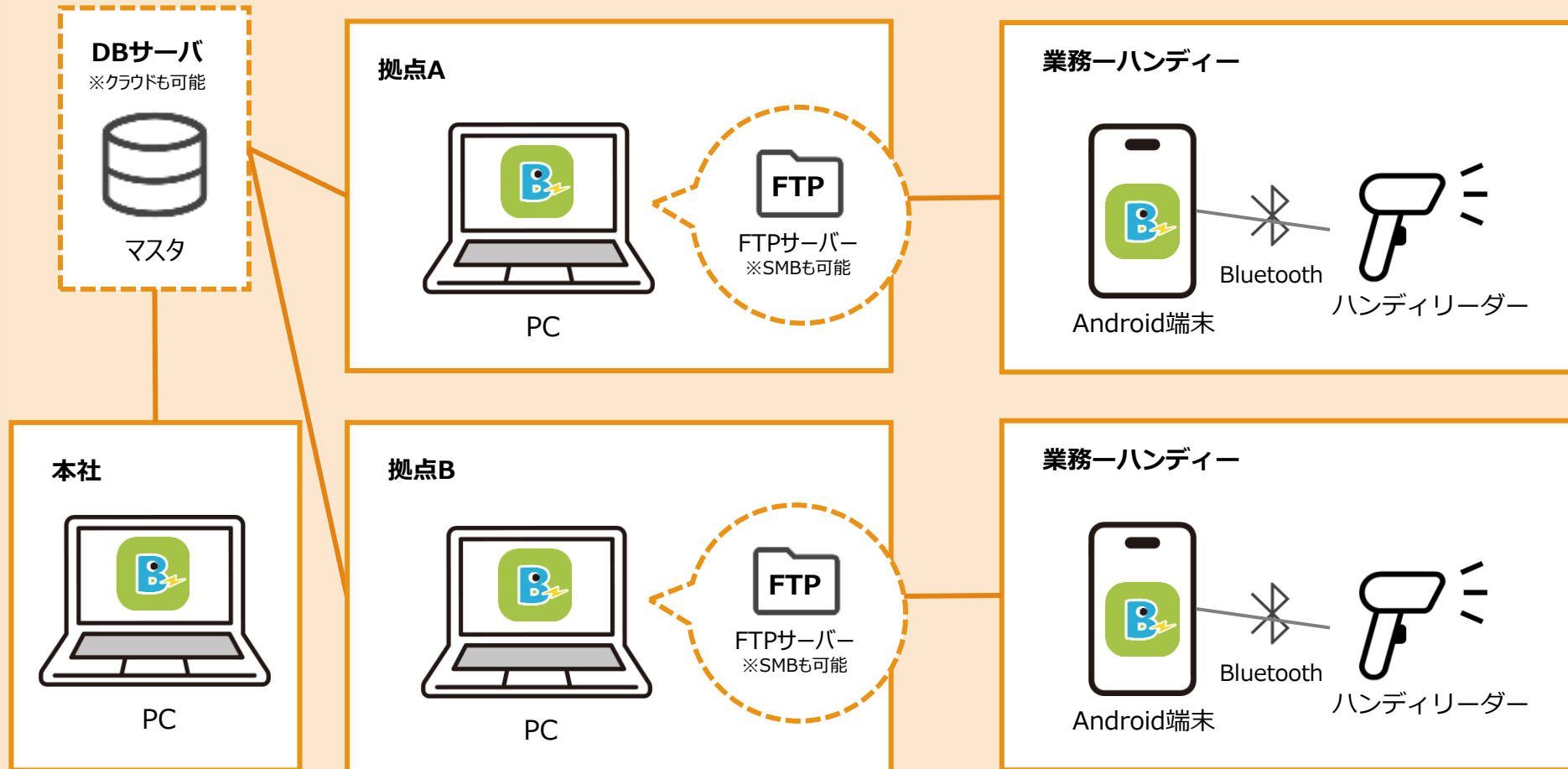


操作が簡単！

すべての業務の流れが統一されており
感覚的な操作が可能
ぜひデモンストレーションを
ご覧ください

B-Touchに必要なもの

同一ネットワーク内



本社 PC	PC PCアプリ
拠点 PC	PC PCアプリ※複数可 実績自動反映アプリ ※ 1つ
業務 HT	Android端末 ※複数可 Androidアプリ ハンディリーダー
その他	RFIDタグ または QR コードを取り付けた物品

システムの概要

データ整備・確認

 マスタメンテナンス

 物品一覧

 実績履歴参照

 指示一覧

 マスタ送信

 マスタ受信

 マスター一覧

持出・返却

 タグ読取

 データ送信

棚卸

 指示作成

 指示受信

 タグ読取

 データ送信

TOOL

 EPC紐づけ

 探索

 タグ確認

 タグ書込

おすすめポイント

複数拠点で利用可能！

ログインするだけで、**自拠点**の物品のみ参照することができます。

選択	予約	物品コード	物品名	ステータス	作業者名	大分類	中分類	拠点	場所	エリア
☐		K000000002	テスト物品K000000002	持出中	Demo User	大分類 1	中分類 1-1	横浜支店	場所①	エリア①
☐		K000000003	テスト物品K000000003	持出中		大分類 1		横浜支店	場所②	エリア②
☐		K000000004	テスト物品K000000004	持出中		大分類 2		横浜支店	場所①	エリア②
☐		K000000005	テスト物品K000000005	在庫		大分類 1		横浜支店	場所①	エリア②
☐		K000000006	新規登録K000000006	在庫		大分類 5	中分類 5	横浜支店	場所⑤	エリア⑤
☐		K000000007	物品7	在庫		大分類 5	中分類 5	横浜支店	場所①	エリア②
☐		K000000012	物品12	在庫		大分類 1	中分類 5	横浜支店	場所⑤	
☐		K000000017	テスト17	在庫		中分類 1	中分類 1-1	横浜支店	場所⑤	

指示データや実績データも他拠点の情報を見なくて良くなります。

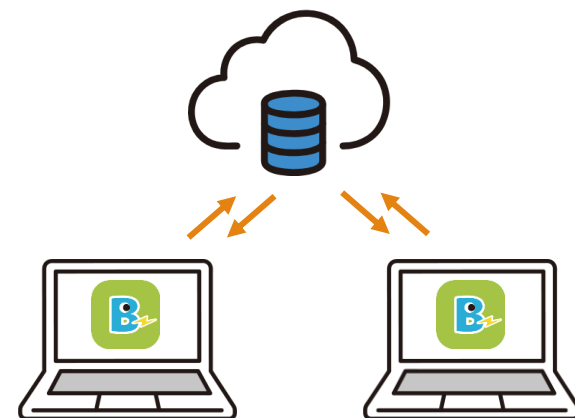
権限管理を追加！

3種類の**権限管理**を設けて、メンテナンス出来る範囲を制限することができます。

本社管理者は全拠点のマスタメンテナンスが可能
拠点管理者は自拠点のマスタメンテナンスが可能
拠点の一般ユーザーは参照のみとし、メンテナンスは不可能となります。

クラウド対応！

クラウド上にデータベースを持つことで、複数拠点からデータ参照が可能となります。



クラウドの場合、月額でクラウド利用料が発生しますが、専用サーバーを構築して、自社ネットワーク内だけで運用すれば、ランニングコストが発生することなく運用することが可能です。

データ整備・確認



マスタメンテナンス

▶各マスタの参照・追加・変更・削除を行います

メニュー> マスタメンテナンス> マスタ変更から各マスタデータの参照・追加・変更・削除を行います。

※本社は全拠点データ、拠点管理者は指定の拠点データのみ可能です。

マスタ名	詳細	本社	管理者	作業者
ユーザー	システムを利用する人	○	○	×
大分類	物品を分類する大枠	○	×	×
中分類	大分類の中でさらに詳細な分類	○	×	×
場所	物品のロケーションの大枠	○	○	×
エリア	場所の中でさらに詳細なロケーション	○	○	×
拠点	物品を管理する各拠点	○	×	×



場所とエリア、大分類と中分類は親—子の関係になっています。

分類 イメージ

大分類：食器

中分類：皿



中分類：コップ



ロケーション イメージ

場所：本社ビル

エリア：1F倉庫



物品

エリア：1F事務所



場所：外部倉庫

エリア：外部倉庫



データ整備・確認



物品一覧

▶物品の参照・追加・変更・削除を行います

管理者画面

管理者画面の物品一覧画面。検索条件として、物品コード、物品名、大分類・中分類、拠点、場所・エリア、ステータスを選択可能。操作ボタンとして「全選択」「追加」「変更」「削除」「CSV読み込み」「CSV出力」「グラフ」「検索」がある。

選択	予約	物品コード	物品名	ステータス	作業数	大分類	中分類	拠点	場所	エリア
☐		K000000002	テスト物品K000000002	持出中		大分類1	中分類1-1	横浜支店	場所①	エリア①
☐		K000000003	テスト物品K000000003	持出中		大分類1		横浜支店	場所①	
☐		K000000004	テスト物品K000000004	持出中		大分類2		横浜支店	場所①	
☐		K000000005	テスト物品K000000005	持出中		大分類2		横浜支店	場所①	
☐		K000000006	新規登録K000000006	持出中		大分類5	中分類5	横浜支店	場所①	エリア①
☐		K000000007	物品7	持出中		大分類5	中分類5	横浜支店	場所①	
☐		K000000012	物品12	在庫		大分類1	中分類5	横浜支店	場所①	
☐		K000000017	テスト17	在庫		中分類1	中分類1-1	横浜支店	場所①	

選択件数: 0件
検索結果件数: 10件

一般ユーザー画面

一般ユーザー画面の物品一覧画面。検索条件と操作ボタンは管理者画面と同様。表示されているステータスは「持出中」「在庫」。

選択	予約	物品コード	物品名	ステータス	作業数	大分類	中分類	拠点	場所	エリア
☐		K000000002	テスト物品K000000002	持出中		大分類1	中分類1-1	横浜支店	場所①	エリア①
☐		K000000003	テスト物品K000000003	持出中		大分類1		横浜支店	場所①	
☐		K000000004	テスト物品K000000004	持出中		大分類2		横浜支店	場所①	
☐		K000000005	テスト物品K000000005	持出中		大分類2		横浜支店	場所①	
☐		K000000006	新規登録K000000006	持出中		大分類5	中分類5	横浜支店	場所①	エリア①
☐		K000000007	物品7	持出中		大分類5	中分類5	横浜支店	場所①	
☐		K000000012	物品12	在庫		大分類1	中分類5	横浜支店	場所①	
☐		K000000017	テスト17	在庫		中分類1	中分類1-1	横浜支店	場所①	

選択件数: 1件
検索結果件数: 10件

メニュー> 物品一覧から参照・追加・変更・削除を行います。 ※変更削除は本社、拠点管理者のみ可能

物品の今の状態を確認することができます。

例：ステータス→貸出中、在庫 など

場所・エリア→物品のある場所

最終棚卸日→最後に棚卸をおこなった日時

物品一覧画面から選択した物品の指示作成、実績履歴確認、詳細確認も可能です。

データ整備・確認



指示一覧

▶作成された指示を一覧表示します

指示単位

指示作成コード
指示番号
指示作成日
未実施のみ 未実施あり 完了のみ

削除 クリア 検索

業務名	指示番号	指示作成日	未実施/指示数	物品コード	物品名	場所 (移動先)	エリア (移動先)
① 指示番号: demo_1 業務: 持出 物品数: 2 実績数: 2							

物品一覧 指示作成 再作成 検索結果件数: 2件 戻る

物品単位

指示作成コード
指示番号
指示作成日
未実施のみ 未実施あり 完了のみ

削除 クリア 検索

業務名	指示番号	指示作成日	未実施/指示数	物品コード	物品名	場所 (移動先)	エリア (移動先)
① 指示番号: demo_1 業務: 持出 物品数: 2 実績数: 2							
持出	demo_1	2025/07/09 09:29:53	済	K000000001	物品1	場所P1	エリア1-1
持出	demo_1	2025/07/09 09:29:53	済	K000000002	物品2	場所P1	エリア1-1

物品一覧 指示作成 再作成 検索結果件数: 2件 戻る

メニュー> 指示一覧から作成済みの指示が確認できます。
指示単位・物品単位の表示切替も可能です。



過去の指示の再作成や指示内の状況確認に最適！

データ整備・確認



実績履歴参照

▶物品に対して行われた業務の履歴を参照します

物品管理 実績履歴参照 ログイン: Demo User

業務 ☐ 持出 ☐ 返却 ☐ 搬卸 ☐ 修理 ☐ マスタメンテ

物品コード (*ファイルド可)

物品名

大分類 - 中分類 並べ替え① 業務実施日時 ☐ 昇順 ☒ 降順

場所 - エリア 並べ替え② ☒ 昇順 ☐ 降順

ステータス 並べ替え③ ☒ 昇順 ☐ 降順

▼ CSV出力 クリア 検索

画像	業務名	業務実施日時	物品コード	物品名	場所 (移動先)	エリア (移動先)	大分類	中分類	ステータス (変更後)
	返却	2025/07/09 10:17:03	K000000002	物品 2	場所P 1	エリア 1 - 1	大分類 1	中分類 1 - 2	在庫
	返却	2025/07/09 10:17:03	K000000001	物品 1	場所P 1	エリア 1 - 1	大分類 1	中分類 1 - 4	在庫
	持出	2025/07/09 10:08:57	K000000001	物品 1	場所P 1	エリア 1 - 1	大分類 1	中分類 1 - 4	持出中
	持出	2025/07/09 10:08:57	K000000002	物品 2	場所P 1	エリア 1 - 1	大分類 1	中分類 1 - 2	持出中

物品一覧 検索結果件数: 4件 戻る

メニュー> 実績履歴参照から物品に対して行われた業務の履歴が参照できます。



物品コードで絞り込むとその物品の流れが把握できます。

表示されている一覧をCSVファイルに出力することも可能です。

棚卸業務



指示作成

▶指示ファイルの作成を行います

選択	予約番号	物品コード	物品名	ステータス	大分類	中分類	場所	エリア
☐		K000000002	テスト物品K000000002	持出中	大分類1	中分類1-1	場所①	
☐		K000000003	テスト物品K000000003	持出中	大分類1	中分類2	場所②	エリア①
☐		K000000004	テスト物品K000000004	持出中	大分類1	中分類1	場所②	
☐		K000000005	テスト物品K000000005	持出中	大分類5	中分類5	場所①	エリア①
☐		K000000006	新機番K000000006	持出中	大分類5	中分類5	場所②	
☐		K000000007	物品7	持出中	大分類1	中分類5	場所②	
☐		K000000012	物品12	在庫	大分類1	中分類5	場所②	
☐		K000000017	テスト17	在庫	大分類1	中分類1-1	場所②	

検索条件を入力し、対象の**物品を** **検索** します。

物品を**選択**して、**データ転送** します。

確定 します。



指示受信

▶PCで作成した指示ファイルをHTで受信します

指示受信 で対象の指示ファイルを**タップ**します。

一覧から対象の指示を**タップ**し **次へ**

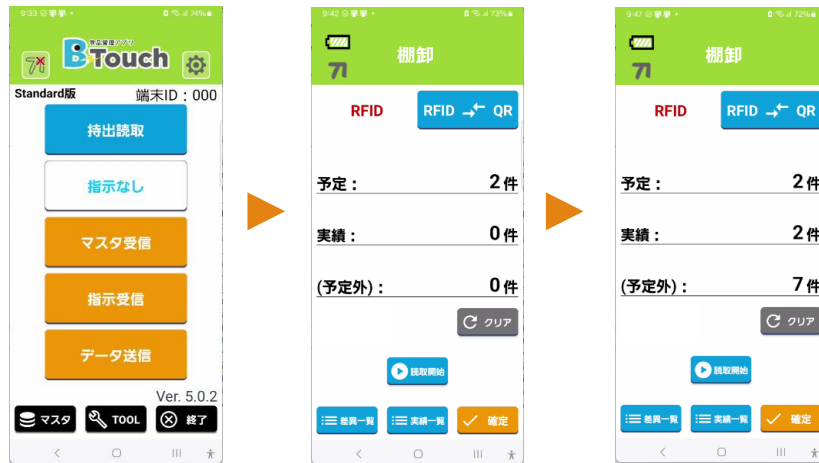
指示が受信されメニューに **棚卸読取** ボタンが表示されます。

棚卸業務



タグ読取

▶業務対象の物品についているタグを読み取ります



棚卸読取

をタップします。



読取開始

をタップしタグを読み取ります。



読取停止

をタップ後データを

確定

します。



データ送信

▶確定した読み取りデータをPCに送信します



データ送信

します。

持出・返却

画面画像は返却です



指示なし

▶指示を作成せずに業務を行います



指示なし

をタップします。

持出 or 返却

をタップし読取画面で



読取開始

します。



読取停止

をタップ後データを

確定

します。

持出場所 or 返却場所を選択して

確定

します。



データ送信

▶確定した読み取りデータをPCに送信します



データ送信

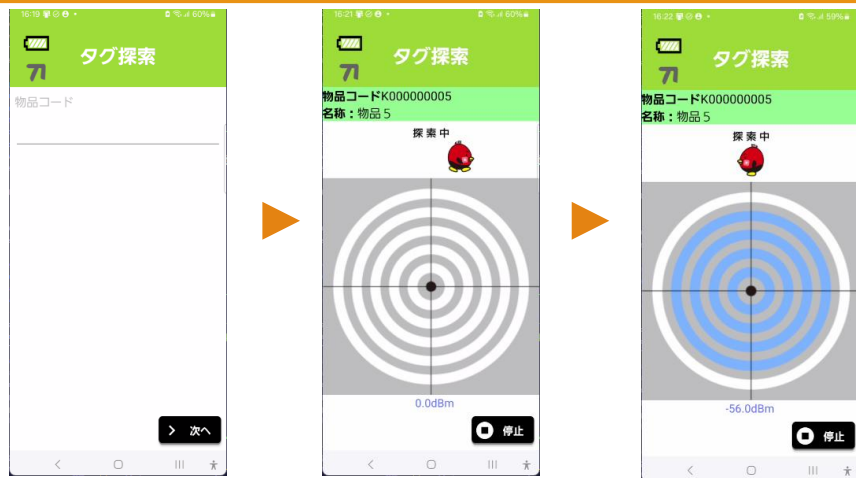
します。

TOOL



探索

▶物品を指定して探索をおこないます



TOOL

>

探索

で探索画面を表示します。

物品コードを手入力またはQRコード読み取りで入力します。
探索が始まります。



タグ読取画面の差異一覧・実績一覧からも探索可能です。



タグ確認

▶タグのデータを確認します



TOOL

>

タグ確認

でタグ確認画面を表示します。

タグに向けてハンディターミナルのトリガーを引くと
タグのデータを表示します。



マスタにデータがある場合は物品名とステータスも表示します

TOOL



タグ書込

▶ タグの書き込みを行います



TOOL

>

タグ書込

でタグ書き込み画面を表示します。

書き込みたい物品コードを手入力またはQRコード読み取りで
入力します。

次へ

で書き込みが始まります。

2週間

ご利用開始までは最短

※カスタマイズする場合、別途費用・期間がかかります
※タグ、機器のメーカー在庫状況により納期に影響する場合があります

1

ヒアリング・選定

お客様の現状や課題をヒアリングし、
最適な組み合わせをご提案します



2

ハードウェア手配

弊社が発注手配いたします

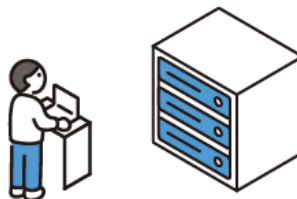
- * 事前に現地での検証が必要な場合があります
- * 電波局申請が発生する場合があります



3

データ ラベル準備

- ▶ 物品データの登録
- ▶ タグ・ラベル作成
- ▶ タグ・ラベル貼り付け



4

セットアップ

- ▶ アプリインストール
 - ▶ 通信設定
 - ▶ データ取込
- など



START

利用開始



■ 保守前提条件

- ①基本、お客様にてファーストコール受けをお願いいたします。
※問合せ内容が不明な場合は、弊社から電話またはリモートにて対応致します。
問合せの1次回答については、翌営業日以内にご回答致します。
- ②電話及びメールにて問合せを受けた時点で問合せは開始とさせて頂き、報告作業までに調査に要した時間を問合せ時間とさせて頂きます。

■ 問合せ時間

- 平日 9:30～17:00
- ※休日は弊社カレンダーに基づきます。
但し、夏季と冬季に別途5日程度の休暇を頂きます。

■ 保守

- 保守対応を行う基準時間の上限は**20H/年**までとさせて頂きます。
20Hを超過した場合は、別途、請求させて頂きます。
20Hを下回った場合は、残り時間を翌年に引き継がない事とさせて頂きます。
※拠点数によって保守費用、基準時間は見直しさせて頂きます。

■ 納品ドキュメントについて

- ①保守台帳兼課題管理表
- ※月末締めでメールにてご報告させて頂きます。

■ その他（前提条件等）

- ①上記前提条件を逸脱する対応は発生した場合は、別途お見積もりをさせて頂きます。
- ②現地対応作業は含まれておりません。

よくあるご質問

Q

画面の文言は変更できますか？

無償で変更可能です。

表示桁数等に限りががありますので、ヒアリング時にお聞かせください。

ABC

Q

エンコードは出来ますか？

タグ書き込み機能を使うことで可能です。



Q

どんな機器が必要ですか？

RFID利用、QR利用により異なります。

詳しくは4ページをご参照ください。



Q

すでに利用しているコードを引き継いで使用できますか？

弊社の別パッケージMATCHIN!を利用することで引き継ぎ可能です。
詳しくはお問い合わせください。

